

## 滋賀県立近代美術館 の活動について

令和2年(2020年)2月12日

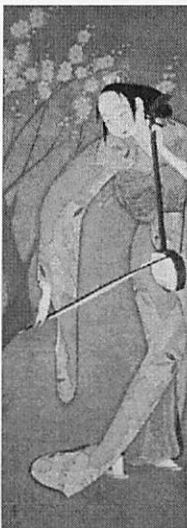
### 1 作品調査・収集

休館中も学芸員が継続的に調査・研究を行い、収集方針に基づき作品収集を行っている。

#### ■作品収集実績(平成29~30年度)

151件(購入39件、寄贈44件、管理替48件、寄託20件)

※うち、アール・ブリュット関連作品 93件(累計 153件)



中村貞以「お玉」



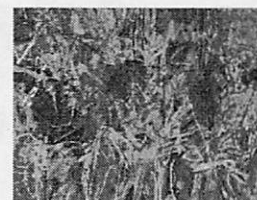
上田直方(五代)「信楽平水指」



塔本シスコ「自由の女神たち」



澤田真一「無題」



黒田克正「三つの顔」

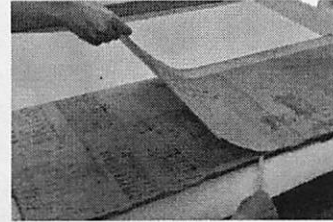
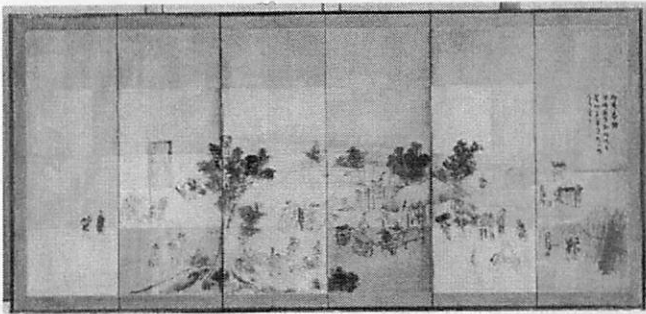
## 2 作品の保全管理

平成29年度からの休館期間中、将来にわたって優れた作品を継承していくために、作品の修復や、作品管理・公開を行うデータベースの構築を進めている。

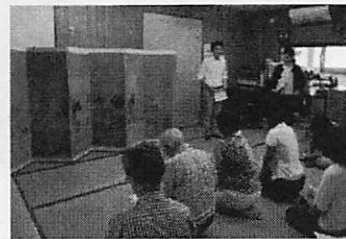
■休館中の作品修復実績（平成29～30年度） 49件

< 収蔵作品修復の事例 横井金谷「洛東春興図」 >

修復工房での修復作業の見学会を行い、完成後は「旅する画僧－金谷展」で展示を行った。



修復作業

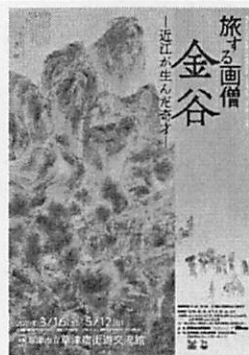


修復工房の見学会

## 3 県内での展覧会開催

長期休館中も収蔵作品を公開して県民の皆さんに親しんでいただけるよう、県内の大学・博物館等と連携して、各地で展覧会（移動展示事業）を開催している。

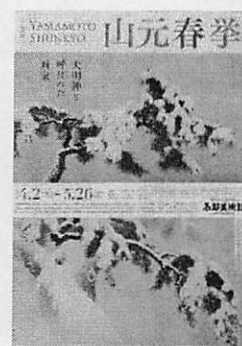
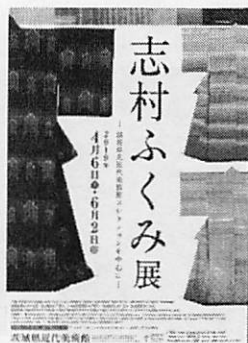
展覧会名	会期	会場	観覧者数
めぐれ！つながれ！色とかたち ワイワイわれらのモダニズム	平成29年10～11月	成安造形大学	2,165人
近美×びわ博 描かれた湖国の生き物と風景	平成30年4～6月	琵琶湖博物館	17,044人
旅する画僧・金谷－近江が生んだ鬼才	平成31年3～5月	草津宿街道交流館	2,004人
近美×かわらミュージアム 土から生まれた	令和2年2～3月	かわらミュージアム（近江八幡市）	



## 4 県外美術館への所蔵作品の展覧

休館中も当館の作品を広く知っていただけるよう、展覧会への作品展覧に対応している。特に平成31年春からは当館の特別協力により、代表的な所蔵作品を中心に構成される企画展が全国各地の美術館で一斉に開催され、約10万人が滋賀近美の作品を鑑賞している。

- 「小倉遊亀と院展の画家たち展 滋賀県立近代美術館所蔵作品による」  
平成31年4月から静岡市美術館、島根県立美術館、富山県水墨美術館に巡回
- 「志村ふくみ展 -滋賀県立近代美術館コレクションを中心に-」  
平成31年4月から茨城県近代美術館、郡山市立美術館、姫路市立美術館に巡回
- 「ニューヨークアートシーン  
ロスコ、ウォーホルから草間彌生、バスキアまで 滋賀県立近代美術館コレクションを中心に」  
平成31年4月から鳥取県立博物館、和歌山県立近代美術館、徳島県立近代美術館、埼玉県立近代美術館に巡回
- 「山元春挙 大明神と呼ばれた画家」  
名都美術館（愛知県）（平成31年4月～5月）



## 5 若手作家の作品制作展示（アートスポットプロジェクト）

平成30年度から開始。今後の活躍が期待される滋賀にゆかりのある若手作家等の作品の制作・展示と関連事業を行い、作家の活躍の場の確保や、県民・作家・地域と美術館との相互交流を進める。

- Vol.1 《散光/サーキュレーション》  
会場：長浜市・黒壁スクエア付近の空き店舗  
期間：平成30年9月22日～10月21日  
観覧者数：7,773人  
出展作家：河野愛、薬師川千晴、度會保浩



撮影：麥生田兵吾



撮影：麥生田兵吾

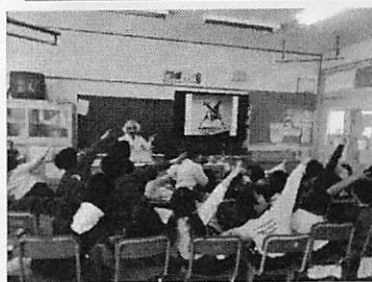
- Vol.2 《Symbiosis》  
会場：高島市安曇川町 期間：令和元年9月21日～10月20日

## 6 美術館地域連携プログラム

子どもから大人まで、県内の多くの方に美術の楽しさを知っていただく機会を提供し、再開館後の来館につなげるとともに、地域と美術館との結びつきを深めるため、県内各地の学校や施設に学芸員等が出向き、講座やワークショップを行っている。

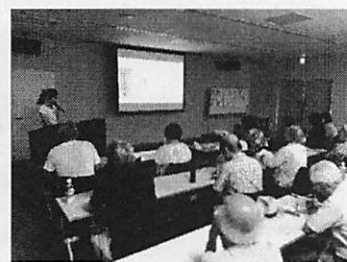
プログラム実施実績（平成29年4月の休館から現在(令和元年12月7日)まで）

区分	実施回数	参加者数	実施場所
①学校出前授業プログラム	197	13,184	小学校、中学校、特別支援学校
②地域出前プログラム (講座・ワークショップ)	239	14,712	児童クラブ、保育所、集会施設 等
③たいけんびじゅつかん	32	2,727	文化施設 等
合計	468	30,623	



### 滋賀近美よもやま講座「月刊学芸員」

学芸員が自らの専門分野に基づいて、皆さんに話題を提供する講座を平成30年度から開催。（講座例：「湖国の風景と滋賀の洋画」、「ホトケの姿 カミの影」、「マンガのはなし」、「滋賀の福祉施設における造形活動の展開」等）



### 美の糸ローアートにどぼん！

平成26年から近代美術館で毎年開催してきた、県内の作家・団体と近代美術館が連携して提供する本格的なワークショッププログラムが一堂に揃うアートイベント。アートやものづくりの楽しさを親子で一日楽しみながら体験できる。（長期休館中は地域を巡回）

